



# 今津

## NO.295

編集・発行  
 今津コミュニティ編集委員会  
 事務局  
 西宮市今津二葉町4-49  
 23-4905  
 連絡先  
 46-7889 (大段)

### 今津濱恵比須神社が移設



移設前の今津濱恵比須神社

浅尾一雄氏が発起人代表として今津濱恵比須神社奉賛会を作り、地域企業や住民に呼びかけ、現在の今津久寿川町11の市有地を借りて、昭和34(1959)年に今津濱恵比須神社が建てられました。

でもいつか戻っていたといわれ、お手洗水を痛いところにかけると痛みが和らぐといわれています。

当時は6月と9月に祭りが行われていましたが、年月がたつにつれて奉賛会も自然消滅し、10年前ぐらいから今津連合福祉社会会長・浅尾文昭氏が個人で祀ってきました。昨年未から移設の話があり、福應神社境内に移すことになりました。

1月23日の夕刻、福應神社神官が祝詞を上げ、蛭児大神様は新しい社に鎮座されるまで、福應神社本殿に仮遷座されました。2月初めから、本殿西横側で工事が始まり、2月末に新しい社が完成しました。3月3日の17時から、福應神社本殿で遷座祭が執り行われました。



遷座祭

今津久寿川町11にあり、ひっそりとたたずんでいる今津濱恵比須神社が、福應神社境内に移設されました。蛭児が今津の浜に上がり、輿に乗って西宮神社に入られたと伝えられており、今津濱恵比須神社は蛭児大神着地處として地域の漁民たちが大切に祀ってきました。

いつ頃から、どの場所に社があったか定かではありませんが、故・浅尾一雄氏の話では、お台場(今津砲台)のそばから、以前の今津灯台の近くに祀られていたとのこと。今津港湾岸整備にあたり、

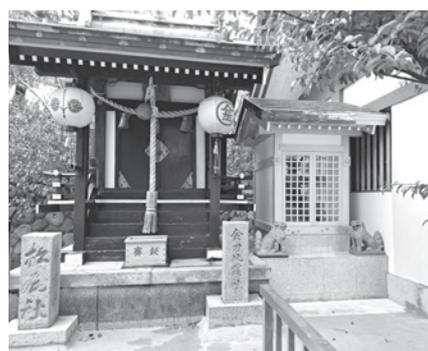


舟形石



ハトの鳥居

鳥居には珍しいハトが鎮座しており、境内に入ると舟形の「御手水石」があります。舟形石は古くからの言い伝えで、台風などでどこに流され



新しい社



社に鎮座

ホームページ  
 二次元コード

「宮っ子今津」では、ホームページやSNSからも、より詳細な地域の情報を発信しています。



宮っ子今津 宮っ子今津  
 西宮市今津二葉町4-49  
 079-467889

# 世の中の進歩と変化への対応

## 急速に進む「キャッシュレス社会」

今回は、日本はもちろん世界中で進んでいる現金を使わず電子的な支払い手段を利用する「キャッシュレス」についてまとめてみました。

### キャッシュレス決済の種類

主に使われているものとして、支払い時に利用して、後日支払いをする「クレジットカード」が最も利用されているサービスで、最近では交通機関利用時含め、簡単に端末機器にタッチすれば決済できる方式になっていくとともに、スマートフォンに登録して利用できるものもあります。支払いと同時にひも付けられている金融機関の口座から即座に利用額の引き落としが行われる「デビットカード」、事前に専用カードやスマートフォンアプリなどにあらかじめ課金（現金をチャージ）して利用できる「電子マネー」、スマートフォンに決済アプリ

を登録し、QRコード<sup>\*</sup>を介して支払う「QRコード決済」などがあります。なお、スマートフォンやタブレット端末を介して決済する方式を「モバイル決済」と総称しています。販売する店側もキャッシュレス決済に対応するための設備投資が必要ですが、投資金額の少ないQRコード対応を導入する

ところも多くなり、特に少額の決済時に使われています。



### 財布持たずに外出

それぞれ利便性が異なりますが、交通機関使用時に使える交通系ICカードも含め、スマートフォンやスマートウォッチに全てを集約して利用して手ぶらで外出している人も多くなっています。

### キャッシュレスのメリット

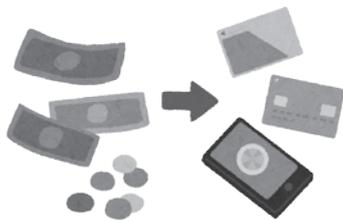
- カードやスマートフォンで支払いできるので現金を持ち歩く必要がない
- 現金を準備する手間や手数料が不要になる
- 現金を扱わないため紛失や盗難の危険が減る
- 買物履歴をデータ管理できる
- 直接現金に触れないため衛生的
- 旅行などで海外へ行った際に現地通貨との交換が不要
- 利便性向上による訪日外国人のさらなる増加
- 支払い時間が短縮できる
- 販売する側では、レジ処理の効率化や集計作業の省力化
- 国として、貨幣を作る莫大な費用が低減できる
- 金融機関やコンビニなどの現金自動支払機の管理費の低減

### キャッシュレスのデメリット

- 現金しか使えないところでは使えない
- スマートフォンやインターネット操作に不慣れな人には難しい

- 不正利用やセキュリティ管理・個人情報管理に不安
- カードやアプリの情報・パスワードの管理
- 現金でないため使いすぎる危険があり、自己管理能力が問われる
- 災害発生・ネットワーク障害・システムトラブルが発生した場合は使えない
- スマートフォンの充電不足で使えなくなる
- 販売する側は、決済手数料が発生するため利益が減る
- 販売する側はキャッシュレス決済に対応するための設備投資が必要

メリットとデメリットがありますが、総合的にはメリットが大きいため、日本を含めた先進国を中心に、主な国でキャッシュレス化が推進されています。



### 日本の実情

日本では貨幣に対する信頼性が高く、まだまだ現金志向が強い部分もあり、広く現金が使われているため、キャッシュレス化は先進国の中では遅れている方になります。ここ数年は政府の強い推進もあり、利便性を理解する人も増加。現時点では決済時の約40%になってきており、着実にキャッシュレス化が進んでいます。

企業や自治体も連携してキャッシュレス化に対応。兵庫県も「はばたんペイ」を実施しています。

今後もキャッシュレス化はどんどん進んでいくと思われますが、課題としては、デジタル知識格差や個人情報問題など解決しないといけない問題も多々あります。特に高齢者やデジタル知識が不足している人々への教育配慮が大事です。

### 世界各国の実情

技術環境、現金に対する信用度合、文化、政策などで国によって進展度は異なりますが、キャッシュレス化を推進

している国が多いです。

韓国やスウェーデンでは、国を挙げて推進し、約90%の比率になっています。中国は都市部と農村部での地域差はありますが、モバイル決済が浸透して約80%になっています。アメリカではクレジットカード利用が普及。最近ではモバイル決済も増加して約70%になっています。ドイツは日本と同様に現金志向がまだまだ強く、約40%。徐々に増えています。他のヨーロッパ諸国と比べてやや遅れています。

### 進んでいる国の対応について

特に進んでいるスウェーデンは、現金廃止を明確な政策にしています。

韓国では通信環境を強固なものにしたり、税制優遇をするなど、国として推進しており、世界トップクラスの比率になっています。特に高齢者が取り残されない対策に注力しており、簡単なスマートフォンやアプリの提供、使用時の音声ガイド、地域や銀行でのきめ細かい定期的な教育講座を開催、家族からの支援やボランティアからの支援など

高齢者が順応しやすいサポート体制がつけられています。

中国も国を挙げて取り組んでおり、韓国同様に高齢者対策を特に重要視して対応。きめ細かな教育や企業・家族・周りからの手厚い支援によりキャッシュレス化に順応しやすい環境が整えられています。

### みんなで助け合う環境づくり

日本ではまだまだこのような体制づくりが遅れています。特に高齢者へのサポートが十分でない面があるため、進んでいる韓国や中国の実例をモデルにした対応が必要でしょう。

### 今後も急激に変化

#### 変化に対応することが大事

今後、世の中ますます進んでいきます。ついていければどんどん便利になります。何も持たなくても顔認証だけでいろいろなことに対応できる時代ももう少しです。

老若男女問わず、人は世の中の変化に合わせることに抵抗感がありますが、抵抗し続けている人は置いてきぼりになります。生きていくた

めにも変化を素直に受け止めましょう。「変化に対して、分らない人は分かっている人に教えてもらう。分かっている人は分かっている人に丁寧に教えて、みんなで変化に対応していきましょう」。

### 家族にも丁寧

家族の間だと教えるのも丁寧さに欠けてしまいがちですが、「いつかは自分に降りかかることだ」という認識でやさしく対応しましょう」。

教えてもらう人は、「教えてもらうという丁寧な姿勢で教えてもらいましょう」。人任せにしてしまう人もいますが、覚えられる人は、自身でも覚える努力をしましょう。自身でできることは自身でしないと損しますよ。

### 金融機関も

#### キャッシュレス化を推進

お金を預けたり、おろしたり、いろいろな支払いをしたりしますが、人を介して手続きすることが急減してきています。人を介する場合は手数料が必要で、たくさんのお金を預けるときにも手数料が

必要な時代で、この傾向は今後ますます進んでいきます。

現金自動支払機の管理や支店を運営するのにも多額の経費が必要です。現金を直接扱う手続きが少なくなる紙通帳を使わな

いネットバンキングを推進するとともに支店の集約を進めています。



店舗を持たないネットバンキングを利用する人も増えていきます。店舗のある各金融機関も世の中の変化に対応するため努力しています。今までは支店がそばにあったのに電車に乗って行かないといけないということが現実的に起こり始めています。

### キャッシュレスは

#### 自己管理が大切

カード盗難や情報を抜き取られるスキミングに注意しないといけません。紛失や盗難の場合は、すぐ警察やカード会社に届けましょう。カード会社によっては使用時にメー

ルで知らせてくれるサービスを実施しているところもあります。

※まめに使用明細を確認して、身に覚えのない使用についてはカード会社へ迅速に連絡!!

※紛失時の連絡先がすぐ分かるように!!

※災害などに備えて最低限の現金(細かい現金も必要)を手元に準備!!

### 自分の性格に合った

#### 方式を選択

簡単に支払えるので安易にならないで使いすぎに注意。カード破産も多いです。自己管理できない人は、使用するカードやアプリを絞る、使用金額が分かりやすい課金方式など、自分に合った形を選択して使用してください。

ポイントを獲得するため複数のカードやアプリを使用してしまいがちですが、自身では気づかないまま管理できずに結局無駄になっている人もたくさんいます。

さあ、みんなで世の中いろいろな変化についていきましょう!!

※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です

参照：経済産業省ホームページ、一般社団法人キャッシュレス推進協議会ホームページ

